

建設技 第 6289 号
平成 29 年 3 月 15 日

株式会社 五大 様

佐賀県知事 山口 祥義



建設材料試験成績書について(通知)

平成 29 年 2 月 1 日付けで依頼された
設計CBR試験 外 試験の結果は、別紙のとおりです。

平成 29 年 3 月 15 日

建設材料試験成績書

試験名 設計CBR試験 外

調査名 自家用

施工場所

産地名 佐賀県神埼市脊振町
鹿路字猪ノ木谷1009番4外38筆

試料の種類 真砂土(風化花崗岩)

依頼者名 株式会社 五大

佐 賀 県

建設材料試験成績書

建設技第 6289 号
平成 29年 3月 15日

佐賀県神埼市脊振町鹿路1060

株式会社 五大 様

公益財団法人 佐賀県建設技術支援機構
試験研修センター
所長 山本 常利
〒849-0925 佐賀県佐賀市八丁畷町8-1
TEL (0952)30-6865 FAX (0952)31-3959



平成 29年 2月 1日付けで依頼された、建設材料の試験結果は建設材料試験成績書のとおりです。

なお、下記の試験材料の情報は、試験受付時に試験依頼明細書に記載された内容です。試験材料の詳細情報は、試験依頼明細書でご確認ください。

調査名 自家用
産地名 佐賀県神埼市脊振町鹿路字猪ノ木谷1009番4外38筆
施工場所
試料の種類 真砂土（風化花崗岩）
試料採取日
最大寸法
粒度範囲

試験項目

JIS A 1202 土粒子の密度試験方法
JIS A 1203 土の含水比試験方法
JIS A 1204 土の粒度試験方法
JIS A 1205 土の液性限界・塑性限界試験方法
JIS A 1210 突き固めによる土の締め固め試験方法
JIS A 1211 CBR 試験方法（設計CBR試験）

摘要

署名者

技術管理者

大笹好寿

注意1. 本書は、受領した試料の試験結果報告書です。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部だけを複製してはいけません。

土質試験結果一覧表

発行年月日 平成 29年 3月 15日

調査名	自家用
施工場所	
産地名	佐賀県神埼市脊振町鹿路字猪ノ木谷1009番4外38筆
依頼者名	株式会社 五大
試料採取位置	
試料の種類	真砂土(風化花崗岩)
成績書有効期間	平成 29年 3月 15日 ~ 平成 30年 3月 14日

		真砂土(風化花崗岩)		
一般	土粒子の密度 ρ_s (g/cm ³)	2.716		
	自然含水比 w_n (%)	9.4		
粒度	礫分 2~75mm (%)	25		
	砂分 75 μ m~2mm (%)	61		
	シルト粘土分 75 μ m未満 (%)	14		
	均等係数 U_c	52.2		
	曲率係数 U_c'	4.4		
	最大粒径 mm	19.0		
コンステ性	液性限界 w_L (%)	NP		
	塑性限界 w_p (%)	NP		
	塑性指数 I_p	NP		
地盤材料分類	分類記号	(SG-F)		
	分類名	細粒分まじり 礫質砂		
締固め	試験方法	A-b		
	最大乾燥密度 ρ_{dmax} (g/cm ³)	1.894		
	最適含水比 w_{opt} (%)	13.7		
CBR	試験方法	締固めた土		
	設計 CBR (%)	66.4		
	90%修正 CBR (%)			
透水	透水係数 k_{15} (m/s)			

摘要

有効期限：発行日から1年間有効。

署名者

技術管理者

大笹
好寿

注意1. この試験結果は、試験された試料のみに関するものです。

2. 当試験所の書面による許可無くして、この試験成績書の一部分だけを複製してはいけません。

JIS A 1202 JGS 0111	土粒子の密度試験 (検定, 測定)	建設技第 6289 号
------------------------	-------------------	-------------

調査件名 自家用 試験年月日 平成 29年 2月 9日

試料番号 真砂土 (風化花崗岩) 試験者 中山 礼子

試料番号 (深さ)		真砂土 (風化花崗岩)		
ピクノメーター No.		20	22	23
ピクノメーターの質量 m_t g		62.030	70.459	68.681
(蒸留水+ピクノメーター) 質量 m'_s g		166.191	174.663	172.383
m'_s をはかったときの蒸留水の温度 T' °C		20.0	20.0	20.0
T' °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T')$ g/cm ³		0.99820	0.99820	0.99820
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 m_b g		194.863	206.115	203.003
m_b をはかったときの内容物の温度 T °C		20.0	20.0	20.0
T °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm ³		0.99820	0.99820	0.99820
温度 T °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 m_a g		166.191	174.663	172.383
試料の 炉乾燥質量	容器 No.	4	5	6
	(炉乾燥試料+容器) 質量 g	247.402	250.428	239.399
	容器 質量 g	202.076	200.701	190.991
	m_s g	45.326	49.727	48.408
土粒子の密度 ρ_s g/cm ³		2.717	2.716	2.716
平均値 ρ_s g/cm ³		2.716		

試料番号 (深さ)				
ピクノメーター No.				
ピクノメーターの質量 m_t g				
(蒸留水+ピクノメーター) 質量 m'_s g				
m'_s をはかったときの蒸留水の温度 T' °C				
T' °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T')$ g/cm ³				
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 m_b g				
m_b をはかったときの内容物の温度 T °C				
T °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T)$ g/cm ³				
温度 T °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 m_a g				
試料の 炉乾燥質量	容器 No.			
	(炉乾燥試料+容器) 質量 g			
	容器 質量 g			
	m_s g			
土粒子の密度 ρ_s g/cm ³				
平均値 ρ_s g/cm ³				

特記事項

$$m_a = \frac{\rho_w(T)}{\rho_w(T')} \times (m'_s - m_t) + m_t$$

$$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + (m_a - m_b)} \times \rho_w(T)$$

調査件名 自家用 試験年月日 平成 29年 2月 2日

試料番号 真砂土 (風化花崗岩) 試験者 諸江 隆宏

試料番号 (深さ)		真砂土 (風化花崗岩)					
容器 No.		322	324	491			
m_a g		5794	5743	5872			
m_b g		5394	5354	5466			
m_c g		1169	1202	1168			
w %		9.5	9.4	9.4			
平均値 w %		9.4					
特記事項							

試料番号 (深さ)							
容器 No.							
m_a g							
m_b g							
m_c g							
w %							
平均値 w %							
特記事項							

試料番号 (深さ)							
容器 No.							
m_a g							
m_b g							
m_c g							
w %							
平均値 w %							
特記事項							

試料番号 (深さ)							
容器 No.							
m_a g							
m_b g							
m_c g							
w %							
平均値 w %							
特記事項							

試料番号 (深さ)							
容器 No.							
m_a g							
m_b g							
m_c g							
w %							
平均値 w %							
特記事項							

$$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

m_a : (試料+容器)質量
 m_b : (炉乾燥試料+容器)質量
 m_c : 容器質量

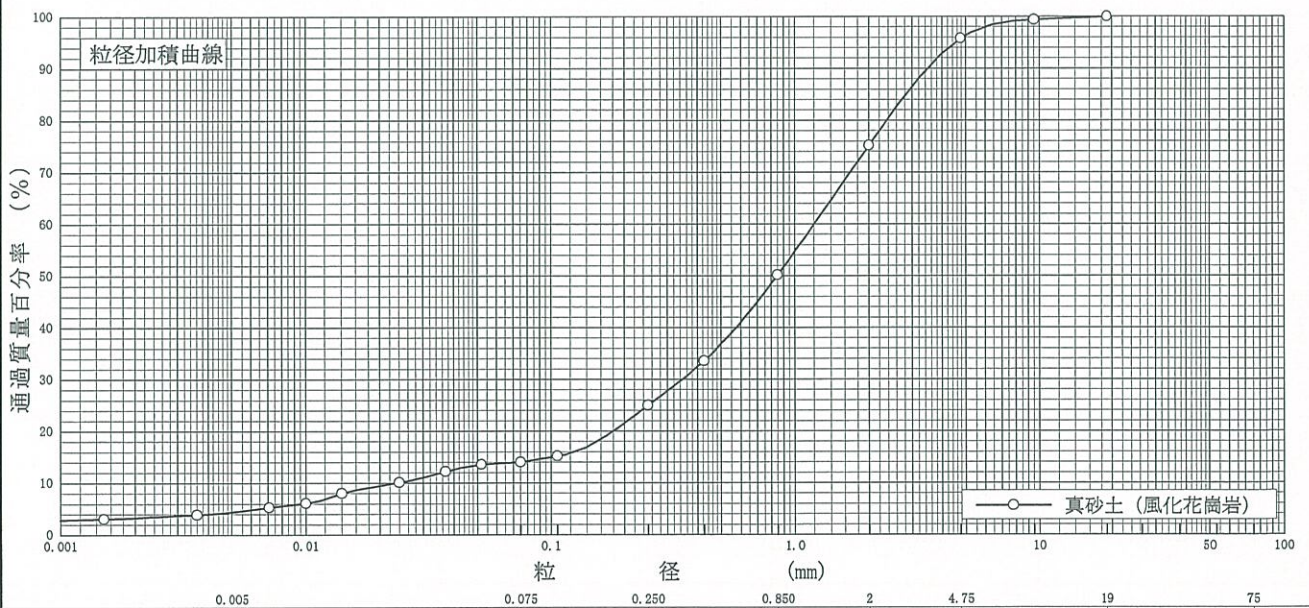
調査件名 自家用

試験年月日 平成 29年 2月 24日

試料番号 真砂土 (風化花崗岩)

試験者 諸江 隆宏

試料番号 (深さ)	真砂土 (風化花崗岩)		試料番号 (深さ)		真砂土 (風化花崗岩)	
	粒径 mm	通過質量百分率%	粒径 mm	通過質量百分率%	粗 礫 分 %	-
ふるい	75		75		中 礫 分 %	4
	53		53		細 礫 分 %	21
	37.5		37.5		粗 砂 分 %	25
	26.5		26.5		中 砂 分 %	25
	19	100.0	19		細 砂 分 %	11
	9.5	99.4	9.5		シルト分 %	10
	4.75	95.8	4.75		粘土分 %	4
	2	75.2	2		2mmふるい通過質量百分率 %	75
	0.850	50.2	0.850		425μmふるい通過質量百分率 %	34
	0.425	33.6	0.425		75μmふるい通過質量百分率 %	14
	0.250	25.0	0.250		最大粒径 mm	19.0
	0.106	15.2	0.106		60% 粒径 D_{60} mm	1.2
	0.075	14.0	0.075		50% 粒径 D_{50} mm	0.84
	沈降	0.052	13.6			30% 粒径 D_{30} mm
0.037		12.2			10% 粒径 D_{10} mm	0.023
0.024		10.1			均等係数 U_c	52.2
0.014		8.0			曲率係数 U_c'	4.4
0.010		6.1			土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	2.716
析	0.0071	5.3			使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム
	0.0036	3.9			溶液濃度, 溶液添加量	, 10ml
	0.0015	3.1			20% 粒径 D_{20} mm	0.18



特記事項 試料分類: 細粒分まじり礫質砂 (SG-F)

調査件名 自家用 試験年月日 平成 29年 2月 24日

試料番号(深さ) 真砂土 (風化花崗岩) 試験者 諸江 隆宏

全 試 料				2mmふるい通過試料(沈降分析を行わない場合)			
含 水 比	容器 No.	12	13	22	容器 No.		
	m_a g	1432	1579	1744	m_a g		
	m_b g	1407	1549	1710	m_b g		
	m_c g	500	500	524	m_c g		
	w %	2.8	2.9	2.9	w_1 %		
平均値 w %		2.9			平均値 w_1 %		
(全試料+容器)質量 g				3151			
容器(No. 539)質量 g				1168			
全試料質量 m g				1983			
全試料の炉乾燥質量 $m_s = \frac{m}{1+w/100}$ g				1927			
2mmふるい残留分の水洗い後の試料				(試料+容器)質量 g		478	
				容器(No.)質量 g			
				炉乾燥質量 m_{0s} g		478	
2mmふるい通過試料の質量 m_1 g							
2mmふるい通過試料の炉乾燥質量 $m_{1s} = \frac{m_1}{1+w_1/100}$ g							
全試料の炉乾燥質量に対する				2mmふるい通過試料の炉乾燥質量比 $\frac{m_s - m_{0s}}{m_s}$			

2mmふるい残留分 m_{0s} のふるい分析

ふるい mm	容器 No.	(残留試料+容器)質量 g	容器質量 g	残留試料質量 $m(d)$ g	加積残留試料質量 $\Sigma m(d)$ g	加積残留率 $\frac{\Sigma m(d)}{m_s} \times 100$ %	通過質量百分率 $P(d)$ $\left(1 - \frac{\Sigma m(d)}{m_s}\right) \times 100$ %
75							
53							
37.5							
26.5							
19		0		0	0	0.0	100.0
9.5		12		12	12	0.6	99.4
4.75		68		68	80	4.2	95.8
2		398		398	478	24.8	75.2

2mmふるい通過分 m_{1s} のふるい分析(沈降分析を行わない場合)

ふるい μm	容器 No.	(残留試料+容器)質量 g	容器質量 g	残留試料質量 $m(d)$ g	加積残留試料質量 $\Sigma m(d)$ g	加積残留率 $\frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}} \times 100$ %	加積通過率 P $\left(1 - \frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}}\right) \times 100$ %	通過質量百分率 $P(d)$ $\frac{m_s - m_{0s}}{m_s} \times P$ %
850								
425								
250								
106								
75								

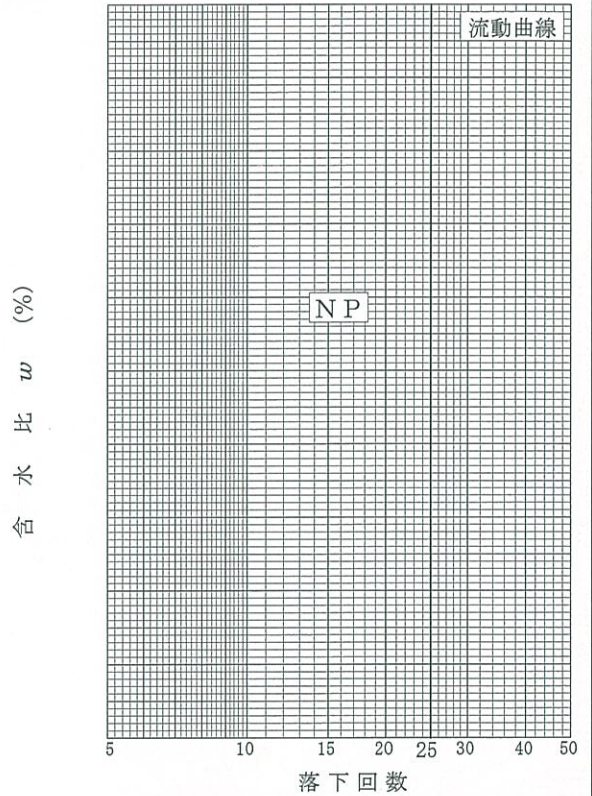
特記事項

JIS A 1204 JGS 0131		土の粒度試験 (2mmふるい通過分分析)				建設技第 6289 号				
調査件名 自家用				試験年月日 平成 29年 2月 24日						
試料番号(深さ) 真砂土 (風化花崗岩)				試験者 諸江 隆宏						
2mmふるい通過試料				土粒子の密度 ρ_s g/cm ³	2.716					
含	容器 No.	325	327	329	塑性指数 I_p	NP				
	m_a g	56.06	60.08	62.14	分散装置の容器 No.	1				
水	m_b g	54.94	58.81	60.85	メスシリンダー No.	1104				
	m_c g	18.34	17.31	18.07	浮ひょう No.	1122				
比	w_1 %	3.1	3.1	3.0	メニスカス補正值 C_s	0.0005				
	平均値 w_1 %	3.1			使用した分散剤, 溶液濃度, 溶液添加量					
(沈降分析用試料+容器)質量 g				130.27		ヘキサメタリン酸ナトリウム, 10ml				
容器(No.)質量 g						全試料の炉乾燥質量に対する $\frac{m_s - m_{os}}{m_s}$				
沈降分析用試料質量 m_1 g				130.27		2mmふるい通過試料の炉乾燥質量の比				
沈降分析用試料の 炉乾燥質量 $m_{1s} = \frac{m_1}{1+w_1/100}$ g				126.35		$M = \frac{V}{m_{1s}} \frac{\rho_s}{\rho_s - \rho_w} \rho_w \times 100$				
沈降分析										
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	
測定時刻	経過時間	浮ひょうの読み		測定時の水温	有効深さ	粒径 d	補正係数	加積通過率 P	通過質量百分率	
	t min	小数部分 r	$r + C_s$	℃	L mm	$\sqrt{\frac{30\eta}{g_n(\rho_s - \rho_w)}}$ $\textcircled{6} \times \sqrt{\frac{L}{t}}$ mm	F	$M \times (\textcircled{3} + F)$ %	$\frac{P(d)}{m_s - m_{os}} \times P$ %	
9:00										
9:01	1	0.0130	0.0135	20.0	152.9	0.0042	0.052	0.0010	18.1	13.6
9:02	2	0.0115	0.0120	20.0	156.2	0.0042	0.037	0.0010	16.2	12.2
9:05	5	0.0092	0.0097	20.0	161.2	0.0042	0.024	0.0010	13.4	10.1
9:15	15	0.0071	0.0076	20.0	165.8	0.0042	0.014	0.0010	10.7	8.0
9:30	30	0.0050	0.0055	20.0	170.3	0.0042	0.010	0.0010	8.1	6.1
10:00	60	0.0041	0.0046	20.0	172.3	0.0042	0.0071	0.0010	7.0	5.3
13:00	240	0.0027	0.0032	20.0	175.3	0.0042	0.0036	0.0010	5.2	3.9
9:00	1440	0.0018	0.0023	20.0	177.3	0.0042	0.0015	0.0010	4.1	3.1
ふるい分析 (沈降分析を行う場合)										
ふるい	容器 No.	(残留試料+容器)質量	容器質量	残留試料質量	加積残留試料質量	加積残留率	加積通過率 P	通過質量百分率 $P(d)$		
μm		g	g	$m(d)$ g	$\Sigma m(d)$ g	$\frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}} \times 100$ %	$\left(1 - \frac{\Sigma m(d)}{m_{1s}}\right) \times 100$ %	$\frac{m_s - m_{os}}{m_s} \times P$ %		
850		42.09		42.09	42.09	33.3	66.7	50.2		
425		27.80		27.80	69.89	55.3	44.7	33.6		
250		14.37		14.37	84.26	66.7	33.3	25.0		
106		16.52		16.52	100.78	79.8	20.2	15.2		
75		2.13		2.13	102.91	81.4	18.6	14.0		
特記事項										

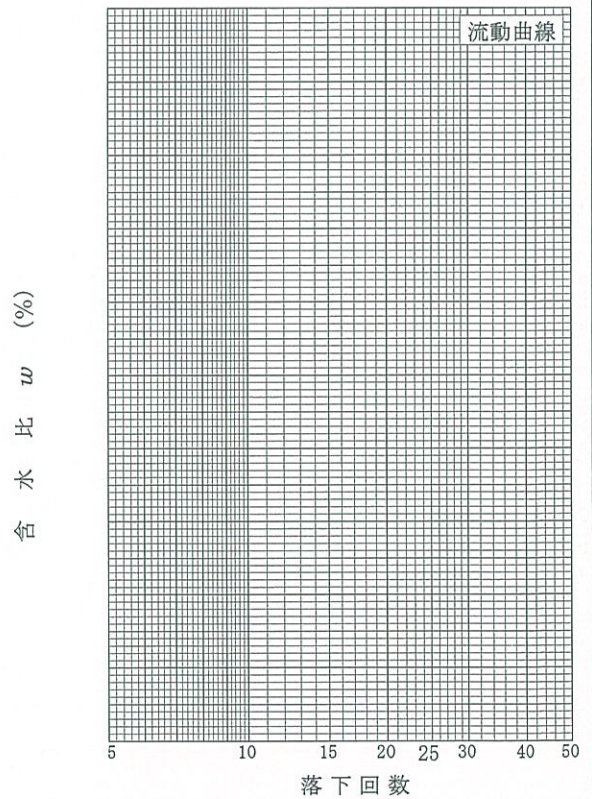
調査件名 自家用 試験年月日 平成 29年 2月 6日

試料番号 真砂土（風化花崗岩） 試験者 中山 礼子

試料番号（深さ）		真砂土（風化花崗岩）	
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験		ヒモ状にならず試験不能	
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p	
NP	NP	NP	



試料番号（深さ）			
液性限界試験			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
落下回数			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
塑性限界試験			
含水比	容器 No.		
	m_a g		
	m_b g		
	m_c g		
w %			
液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	塑性指数 I_p	

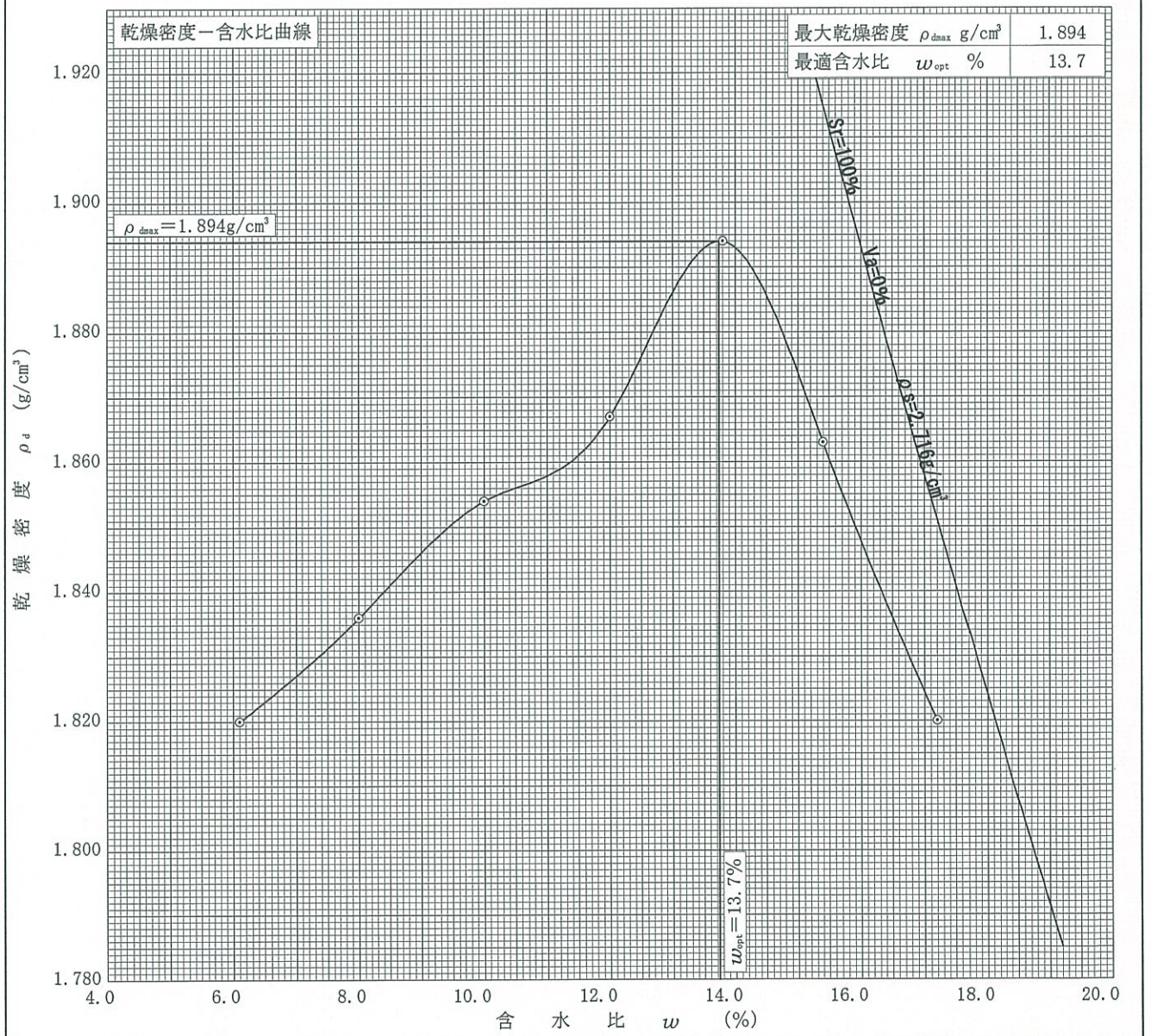


特記事項

調査件名 自家用 試験年月日 平成 29年 2月 17日

試料番号 (深さ) 真砂土 (風化花崗岩) 試験者 諸江 隆宏

試験方法	A-b		土質名称	真砂土 (風化花崗岩)				
試料の準備方法	乾燥法, 湿潤法		ランマー質量 kg	2.5	土粒子の密度 ρ_s g/cm ³		2.716	
試料の使用方法	繰返し法 , 非繰返し法		落下高さ cm	30	試料調製前の最大粒径 mm		19.0	
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25	モールド	内径 cm	10	
	乾燥処理後 w_1 %	3.0	突固め層数 層	3		高さ ¹⁾ cm	12.7	
測定 No.	1	2	3	4	5	6	7	8
平均含水比 w %	6.1	8.0	10.0	12.0	13.8	15.4	17.2	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.820	1.836	1.854	1.867	1.894	1.863	1.820	



特記事項

1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。
 ゼロ空気間隙曲線の計算式

$$\rho_{dsat} = \frac{\rho_w}{\rho_w/\rho_s + w/100}$$

JIS A 1210 JGS 0711		突固めによる土の締固め試験（測定）			建設技第 6289 号	
調査件名 自家用		試験年月日 平成 29年 2月 17日				
試料番号 (深さ) 真砂土 (風化花崗岩)		試験者 諸江 隆宏				
試験方法		A-b	土質名称		真砂土 (風化花崗岩)	
試料の準備方法		乾燥法, 湿潤法	ランマー質量 kg	2.5	モ ー ル ド	内径 cm 10
試料の使用方法		繰返し法 , 非繰返し法	落下高さ cm	30		高さ ¹⁾ cm 12.7
含水比	試料分取後 w_0 %		突固め回数 回/層	25	容量 V cm ³	1000
	乾燥処理後 w_1 %	3.0	突固め層数 層	3		質量 m_1 ²⁾ g
測定 No.		1	2	3	4	
(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g		4178	4230	4286	4338	
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		1.931	1.983	2.039	2.091	
平均含水比 w %		6.1	8.0	10.0	12.0	
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.820	1.836	1.854	1.867	
含水比	容器 No.					
	m_a g	1924	1976	2033	2084	
	m_b g	1813	1830	1848	1860	
	m_c g					
	w %	6.1	8.0	10.0	12.0	
含水比	容器 No.					
	m_a g					
	m_b g					
	m_c g					
	w %					
測定 No.		5	6	7	8	
(試料+モールド) 質量 m_2 ²⁾ g		4402	4397	4380		
湿潤密度 ρ_t g/cm ³		2.155	2.150	2.133		
平均含水比 w %		13.8	15.4	17.2		
乾燥密度 ρ_d g/cm ³		1.894	1.863	1.820		
含水比	容器 No.					
	m_a g	2148	2145	2128		
	m_b g	1888	1858	1816		
	m_c g					
	w %	13.8	15.4	17.2		
含水比	容器 No.					
	m_a g					
	m_b g					
	m_c g					
	w %					
特記事項		1) 内径15cmのモールドの場合はスペーサーディスクの高さを差引く。 2) モールドの質量は底板を含む。 $\rho_d = \frac{\rho_t}{1 + w/100}$				

調査件名 自家用

試験年月日 平成 29年 2月 6日

試料番号 (深さ) 6289

試験者 諸江 隆宏

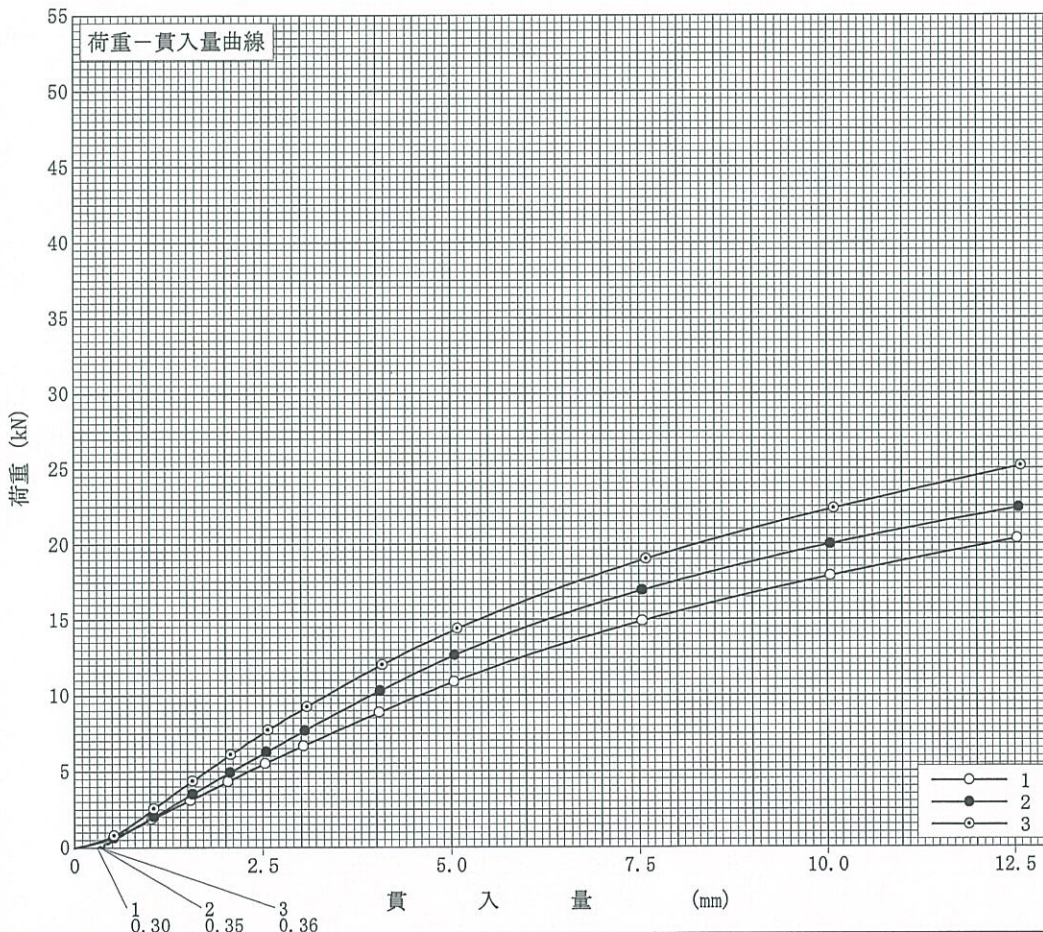
試験方法	締固めた土, 乱さない土	ランマー質量	kg	4.5	土質名称	真砂土		
突固め方法	設計CBR	落下高さ	cm	45	空気乾燥前含水比 %			
試料の準備方法	非乾燥法, 空気乾燥法	突固め回数	回/層	67	自然含水比 w_n %	9.4		
試験条件	水浸, 非水浸	突固め層数	層	3	最適含水比 w_{opt} %	13.7		
養生条件	日空气中	モールド	内径	cm	15	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.894	
	4日水浸		高さ ¹⁾	cm	12.5			
供試体 No.		1		2		3		
吸水膨張試験	前	含水比 w_1 %	9.3		9.3		9.3	
		乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.948		1.955		1.974	
	後	膨張比 r_s %	0.160		0.104		0.160	
		平均含水比 w' %	12.5		12.3		12.0	
		乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.945		1.953		1.971	
貫入試験	試験後の含水比 w_2 %	11.9		11.7		11.3		
	貫入量2.5mmにおけるCBR%	45.9		53.2		64.3		
	貫入量5.0mmにおけるCBR%	57.2		66.7		75.3		
	CBR %	57.2		66.7		75.3		

平均 C B R %

66.4

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。



[1MN/m² ≒ 10.2kgf/cm²]

[1kN ≒ 102kgf]

貫入量 mm	2.5	5.0
荷重		
供試体 No.1	6.15	11.38
供試体 No.2	7.13	13.28
供試体 No.3	8.61	14.98
標準荷重強さ MN/m ²	6.9	10.3
標準荷重 kN	13.4	19.9

調査件名 自家用 試験年月日 平成 29年 2月 2日

試料番号 (深さ) 6289 試験者 諸江 隆宏

試験方法	締固めた土、 乱さない土	ランマー質量 kg	4.5	土質名称	真砂土	
突固め方法	設計CBR	落下高さ cm	45	自然含水比 w_n %	9.4	
試料準備	準備方法	非乾燥法、 空気乾燥法	突固め回数 回/層	67	最適含水比 w_{opt} %	13.7
	空気乾燥前含水比 %		突固め層数 層	3	最大乾燥密度 ρ_{dmax} g/cm ³	1.894
	試料調製後含水比 w_0 %		モールド	内径 cm	15	荷重板質量 kg
			高さ ¹⁾ cm	12.5	モールド容量 V cm ³	2209

供試体 No.		1		2		3		
含水比	容器 No.							
	m_a g	5871		5871		5871		
	m_b g	5372		5372		5372		
	m_c g							
	w_1 %	9.3		9.3		9.3		
平均値 w_1 %		9.3		9.3		9.3		
密度	(試料+モールド)質量 m_2 ²⁾ g	11748		11754		11789		
	モールド質量 m_1 ²⁾ g	7044		7034		7023		
	湿潤密度 ρ_i g/cm ³	2.129		2.137		2.158		
	乾燥密度 ρ_d g/cm ³	1.948		1.955		1.974		
吸水膨張試験	水浸時間 h	時刻	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm	変位計の読み	膨張量 mm
	0		0	0.000	0	0.000	0	0.000
	1							
	2							
	4							
	8							
	24							
	48							
	72							
	96		20	0.200	13	0.130	20	0.200
試験	(試料+モールド)質量 m_3 ²⁾ g	11884		11883		11905		
	膨張比 r_0 %	0.160		0.104		0.160		
	湿潤密度 ρ'_i g/cm ³	2.188		2.193		2.207		
	乾燥密度 ρ'_d g/cm ³	1.945		1.953		1.971		
	平均含水比 w' %	12.5		12.3		12.0		

特記事項

- 1) スペーサーディスクの高さを差引く。
- 2) モールドの質量は有孔底板を含む。

$$r_0 = \frac{\text{供試体の膨張量(mm)}}{\text{供試体の最初の高さ(125mm)}} \times 100$$

$$\rho'_i = \frac{m_3 - m_1}{V(1 + r_0/100)}$$

$$\rho'_d = \frac{\rho_d}{1 + r_0/100}$$

$$w' = \left(\frac{\rho'_i}{\rho'_d} - 1 \right) \times 100$$

調査件名 自家用 試験年月日 平成 29年 2月 6日

試料番号 (深さ) 6289 試 験 者 諸江 隆宏

試験条件			水浸, 非水浸	貫入速度 mm/min			1			荷重板質量 kg			5				
養生条件			日空气中			荷重計 No.			9			貫入ピストンの断面積 cm ²			19.63		
			4 日水浸			容量 kN			200			校正係数 $\frac{\text{MN/m}^2/\text{目盛}}{\text{kN/目盛}}$			1		
供試体 No.			1			供試体 No.			2			供試体 No.			3		
貫入量 mm			荷重強さ, 荷重			貫入量 mm			荷重強さ, 荷重			貫入量 mm			荷重強さ, 荷重		
読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN	読 み		平均	荷重計 の読み	$\frac{\text{MN}}{\text{m}^2}$ kN			
1	2				1	2				1	2						
0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.00	0.00	0.00	0.00			
0.5	0.51	0.51	0.65	0.65	0.5	0.54	0.52	0.66	0.66	0.5	0.54	0.52	0.80	0.80			
1.0	1.04	1.02	1.87	1.87	1.0	1.09	1.05	2.04	2.04	1.0	1.09	1.05	2.56	2.56			
1.5	1.55	1.53	3.11	3.11	1.5	1.61	1.56	3.52	3.52	1.5	1.61	1.56	4.38	4.38			
2.0	2.06	2.03	4.33	4.33	2.0	2.11	2.06	4.94	4.94	2.0	2.13	2.07	6.11	6.11			
2.5	2.56	2.53	5.53	5.53	2.5	2.60	2.55	6.29	6.29	2.5	2.64	2.57	7.73	7.73			
3.0	3.06	3.03	6.67	6.67	3.0	3.10	3.05	7.68	7.68	3.0	3.15	3.08	9.25	9.25			
4.0	4.07	4.04	8.88	8.88	4.0	4.09	4.05	10.30	10.30	4.0	4.16	4.08	12.03	12.03			
5.0	5.08	5.04	10.90	10.90	5.0	5.09	5.05	12.65	12.65	5.0	5.17	5.09	14.41	14.41			
7.5	7.58	7.54	14.91	14.91	7.5	7.58	7.54	16.93	16.93	7.5	7.68	7.59	19.01	19.01			
10.0	10.08	10.04	17.88	17.88	10.0	10.08	10.04	19.99	19.99	10.0	10.17	10.09	22.36	22.36			
12.5	12.58	12.54	20.34	20.34	12.5	12.61	12.56	22.40	22.40	12.5	12.67	12.59	25.18	25.18			
貫入試験後の含水比	容器No.				貫入試験後の含水比	容器No.				貫入試験後の含水比	容器No.						
	m _a g	4806				m _a g	4815				m _a g	4849					
	m _b g	4293				m _b g	4309				m _b g	4355					
	m _c g					m _c g					m _c g						
	w ₂ %	11.9				w ₂ %	11.7				w ₂ %	11.3					
	平均値 w ₂ %	11.9				平均値 w ₂ %	11.7				平均値 w ₂ %	11.3					

特記事項

[1MN/m²≒10.2kgf/cm²]
[1kN≒102kgf]

建設技 第 2176 号
平成 26 年 3 月 31 日

建設材料等試験依頼者 各位

佐賀県県土づくり本部
建設・技術課長



建設材料試験成績書の取扱いについて

標記記載項目のうち、下記の事項については、原則未記載となります。

記

- ・ 自家用（工事現場ではない箇所）の場合、施工場所
- ・ 土の一軸圧縮試験の鋭敏比

なお、記載している試験日については、当該試験実施の最終日を記載しています。

(問い合わせ先)

試験研修センター

TEL 0952-30-6865